

相談・支援機関窓口一覧表

大河原町役場関係



子育て支援に関する主な相談窓口です。担当する部署が分からないときは
☎0224-53-2111（役場庁舎代表番号）にお掛けください。

部署名	電話番号	内 容
子ども家庭課	☎0224 53-2251	子育て支援全般・保育所・幼稚園・放課後児童クラブ・児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当・子ども医療費助成・児童虐待など
子育て支援センター	☎0224 51-9297	子育てについての様々な悩みや心配ごとなど
ファミリー・サポート・センター	☎0224 51-9960	ファミリー・サポート・センターの会員登録・利用申込など
健康推進課	☎0224 51-8623	母子健康手帳・乳幼児健康診査・予防接種・発達の相談など
福祉課	☎0224 53-2115	療育手帳・身体障害者手帳・障害福祉サービス・生活保護・介護など
町民生活課	☎0224 53-2114	戸籍の届出（証明）・住民登録・印鑑登録（証明）・ごみ収集など
地域整備課	☎0224 53-2445	町営住宅・公園など
教育総務課	☎0224 53-2742	小学校・中学校・就学援助制度・教育相談など
ダイヤル教育相談	☎0224 87-6800	いじめ、不登校、しつけなどについての電話による相談
生涯学習課 （中央公民館）	☎0224 53-2758	生涯学習、公民館、体育施設の利用
駅前図書館	☎0224 51-3330	図書館の利用・図書利用カードの発行など



困ったときの相談窓口



相談できる曜日や時間はそれぞれ違います。ホームページ等で確認してから連絡してください。

名称	連絡先	内容
宮城県仙南 保健福祉事務所	☎0224 53-3115 (仙南保健福祉事務所代表)	心の健康相談・酒害相談・健康管理・医療・生活保護などに関する相談
子ども総合センター 附属診療所	☎022 784-3576	子どもの心の問題に関する受診相談
宮城県 精神保健福祉センター	☎0229 23-0302	こころの健康相談
みやぎ夜間・休日 DVホットライン	☎022 725-3660	配偶者・パートナー・恋人との関係についての相談
県女性相談センター (配偶者暴力相談 支援センター)	☎022 256-0965	配偶者等からの暴力、女性が抱える様々な問題に関する相談
みやぎ男女 協働参画相談室	☎022 211-2570	一般相談
	☎022 211-2557	男性相談員による男性相談
女性の人權 ホットライン	☎0570 070-810	仙台法務局
仙台いのちの電話	☎022 718-4343	人間関係、孤独・挫折などのあらゆる悩みについての相談
よりそい ホットライン	☎0120 279-226 (24時間)	暮らしの中で困っていること、気持ちや悩みを聞いてほしい方。DVや女性の相談
NPO法人 ハーティー仙台	☎022 274-1885	配偶者等からの暴力等の相談
女性のための全国共通 DVホットライン	☎0120 956-080	配偶者等からの暴力等の相談
少年相談電話	☎022 222-4970	少年の非行・問題行動についての相談

名称	連絡先	内容
いじめ110番	☎022 221-7867	いじめや少年の悩み相談
24時間 子供SOS ダイヤル	☎0120 0-78310 ☎022 797-0820	いじめ問題等に悩む子どもや 保護者等の相談
子どもの人権110番	☎0120 007-110	いじめなど子どもの人権に関 する相談
不登校相談 ダイヤル	☎022 784-3567	不登校や学校不応に關する 相談
宮城県消費生活 センター	☎022 261-5161	商品の購入や契約のトラブルな ど消費生活に關する相談
宮城県こども 休日夜間安心コール	☎022 212-9390 (プッシュ回線のみ#8000)	お子さんの急な発熱・ケガに ついて、すぐに受診したほうが よいのか、様子を見ても大丈夫 か迷ったとき
県営住宅への入居	☎022 224-0014	宮城県住宅供給公社

ひとりで悩んでいませんか

DV相談ナビ 0570-0-55210



- 発信場所から最寄りの相談窓口へ電話が自動転送されます。
- 固定電話のほか、携帯電話、IP電話（一部のIP電話を除く）からもつながります。

相手がいると、怖いと感じたり緊張したりしていませんか？

暴力には、なぐる、ける、物を投げつける、大声でどなる、無視し続ける、交友関係を制限する、勝手に相手の電話・メールをチェックする、生活費を渡さない、外で働くことを制限する、性的行為を強要する、避妊に協力しないなど、様々なものがあります。暴力は次第にエスカレートして、被害が深刻になることがあります。相手との関係が「つらい」「なにかおかしい」と感じたら、相談してみてもいいのではないでしょうか。